



奥出雲町の 将来を考える

平成19年度町政座談会



挨拶をする中林連合会長

奥出雲町では「心豊かで潤いと活力のある町づくり」を目指し、町民と行政が互いに知恵を出し合い、一体となって町づくりを進めています。

町民の皆様の町政に対する理解をより深めて頂く場として、平成19年度の町政座談会が横田会場では6月10日、仁多会場では6月17日に開催されました。

これまで横田地域では4地区それぞれで開催していましたが、今年から横田コミュニティセンターで合同開催し、町政に対する様々な意見交換が行われました。

このコーナーでは、各地区からの意見、要望事項及び町からの回答を要約してお知らせします。(各地区への回答書については、8月の広報配布時に各自治会長へお送りする予定です。)

仁多地域

〔布勢地区〕

問 布勢小学校付近のポケットパーク、水辺の楽校の管理及び荒地となっている体育館横の旧農地の整備、布勢駐在所の移転候補地への建設促進を早急に対処いただきたい。

答 ポケットパークは、県と町が管理し、水辺の楽校については、地元で管理をお願いいたします。なお、体育館横の旧農地につきましては、当面、駐車場としてご利用下さい。

問 布勢駐在所の新築につきましては、平成十四年に県が駐在所用地を取得しておられましたが、その後、警察組織の再編併せて県財政の厳しい状況から中断しておりますが、引き続き移転新築を要請して参ります。

答 町職員の給与は、合併を機に旧仁多町職員の給与に合わせただけで、実質的な経費削減は年間約八百万円余で行政改革審議会答申の約十分の一の経費削減に留まっていると聞いています。

一方、市町村財政の悪化から、県内二十市町村のほとんどは一時的に職員給与を数パーカットしているにも拘わらず、奥出雲町ではそれすら出来ておりません。

町職員も町民です。町民だれもが健全な町財政で豊かなまちづくりをするために、一緒に考える努力をすべきではないでしょうか。

答 町職員の給料については、合併時、県内の他市町村では実施出来ていない「わたり制度」を本町では廃止し、合併と同時に国家公務員に準拠した職務給に改めたところで、給与の適正化については、組合と交渉の結果、給与の高い旧横田町の職員給与を旧仁多町の職員給与に是正することについては合意しましたが、その調整方法については承を得られず、町長の職権で昨年十一月、一般職の給与は調整しましたが、現在、町職員組合は、自治労島根県本部に未調整の校務技士等労働協

約で合意が義務付けられている旧横田町の給与調整について、交渉委任するとともに、県労働委員会に不当労働行為救済申立も行っており、労働委員会において使用者側と労働者側の間で双方が意見を述べて調整している段階でありますので、その調整を待つて給与カットの交渉に入りたいと考えております。

問 近年、地元で就業している消防団員の確保が困難となり、ほとんど三十分以上の通勤時間を要する団員で構成せざるを得なくなっております。そのため、初動態勢を整えるため、地元就業のOBを嘱託等で雇用頂き、消防車の現場への搬送等、万一に備える手立てを講じていただきたい。

答 現在、町内の消防団組織定数、役員構成の見直しや部の統廃合、あるいは部間での団員の相互補完制度の導入等について、消防団と協議しております。

なお、初動態勢の確保についてOBの皆さんにお願いした場合、指揮の問題、傷害保

険など様々な課題が考えられますので、早急に検討します。(総務課)

〔三成地区〕

問 大橋通りの街路灯は、近年老朽化し、照明は暗く、支柱の根元がサビで倒れそうな柱も数多くありますので、調査のうえ早急な対応を要望します。

答 現在の街路灯は、三成連垣地景観照明灯として町で整備し、電気代は自治会で対応していたいておりますが、維持修繕については町が責任を持って行っています。

また、護岸道路の街路灯についても、根本的な改修をお願いいたします。

問 町内にはかなりの空き家があると思いますが、Uター

ン・ターンの方に対して、空き家と遊休農地をセットにした貸し出し等の斡旋を行い、有効利用及び人口の増加を図る取り組みの実施を要望します。

答 本年度、国において新規事業として特に団塊の世代のUターンを意識した空家対策事業を創設して頂き取り組んでおります。

問 最近、奥出雲交通においては小型バスが導入され、狭い道路での運行も可能となり効率的な運営が行われていますが、かねてより要望している上高尾地内、尾白線、郡三成線等への路線運行を要望します。

答 本年度、国において新規事業として特に団塊の世代のUターンを意識した空家対策事業を創設して頂き取り組んでおります。

問 最近、奥出雲交通においては小型バスが導入され、狭い道路での運行も可能となり効率的な運営が行われていますが、かねてより要望している上高尾地内、尾白線、郡三成線等への路線運行を要望します。



仁多会場の様子

運転免許の無い方々に対する対策は、町独自のバス、タクシー利用券による高齢者生活交通サポート事業や身体障害者の皆さんに対する移送サ

問 小型バスの導入により、運行経費の効率化を進めましたが、新規路線については乗車見込みを考慮しても町費の大幅な拠出が見込まれますので、新設は困難です。

答 小型バスの導入により、運行経費の効率化を進めましたが、新規路線については乗車見込みを考慮しても町費の大幅な拠出が見込まれますので、新設は困難です。

〔亀高地区〕

問 国道四三三号線のバイパスから比田峠にかけてシールカーの運行できる歩道の設置及び「恵比須橋」の舗装のやり直しをして頂きたい。合わせて、「道の駅」周辺が暗いので水銀灯を設置して頂きたい。

答 国道四三三号線につきましても、県へ要望いたしたいと考えます。「恵比須橋」につきましては、現地を確認し、県に要望しております。

問 玉峰温泉と横田駅間に路線バスを午前、午後一便ずつ運行して頂きたい。

答 JR木次線との競合路線の運行は、差し控えていますので御理解下さい。

問 町内小学校の適正規模と教育の充実について

問 町内小学校の適正規模と教育の充実について